

現大綱の構成

新たな大綱の構成

特徴  
 ・重点研究目標を設定  
 ・成果を産業や県民生活に結びつける活動をさらに強化

特徴  
 ・指標の設定  
 ・イノベーション創出支援を強化

策定にあたって

組換え

- 1 策定の趣旨
- 2 計画期間

はじめに

議決対象外  
 ↓  
 議決対象

第1章 科学技術のめざす姿  
 1 基本目標  
 目標1 神奈川から、科学技術による産業・経済の一層の発展を促す  
 目標2 生活の質の向上を実感できるよう、科学技術を社会に活用する  
 目標3 科学技術への理解を促し、科学技術革新を担う人材を輩出する

第1章 基本目標及び計画期間  
 1 基本目標  
 目標1 「経済のエンジンを回す」ことによる地域経済の活性化  
 目標2 県民生活の質の向上の実現  
 目標3 イノベーション創出を担う人材の輩出  
 2 計画期間

組換え 一部

新

第2章 施策の基本的な方向と県の役割等  
 1 施策の基本的な方向

第2章 県の役割と施策の基本的な方向  
 1 県の役割  
 (1) 地域社会への貢献  
 (2) 国内外への貢献

2 県の役割等  
 (1) 県の役割  
 ア「科学技術」と産業・県民生活をつなげるイ重点的な研究活動の展開  
 (ア) 基本原則  
 (イ) 重点研究目標  
 (2) 科学技術政策推進機関の活動  
 ア 県試験研究機関の活動  
 イ(財)神奈川科学技術アカデミーの活動  
 ウ 研究機関等との連携とネットワークの形成

2 施策の基本的な方向

第3章 科学技術政策推進機関の活動  
 1 重点的な研究活動の展開  
 (1) 基本原則  
 (2) 重点研究目標  
 2 各機関の活動  
 (1) 県試験研究機関の活動  
 (2) 県立産業技術総合研究所の活動

議決対象  
 ↓  
 議決対象外

第3章 施策例  
 1 産業・経済の一層の発展を促す科学技術活動の展開  
 2 生活の質の向上を実感できる科学技術活動の展開  
 3 科学技術の理解増進と人材の輩出

第4章 施策例  
 (今後検討)

組換え 一部

新

第4章 施策の展開にあたって  
 1 他の自治体や国との連携  
 2 施策の進行管理

第5章 施策の展開にあたって  
 1 他の自治体、国等との連携とネットワークの形成  
 2 施策の進行管理

神奈川の科学技術の状況  
 1 神奈川の特徴  
 2 科学技術を取りまく社会環境の変化への対応

【参考】神奈川の科学技術の状況  
 1 神奈川の特徴  
 2 科学技術を取りまく社会環境の変化への対応

附属資料

附属資料

